

規制改革会議
重点事項推進委員会
提出資料

平成19年11月13日
岐阜県美濃加茂市

I 経緯等

文部科学省では、平成17年度から平成18年度にかけて、外国人の子どもの就学支援方策等についての調査研究を行う「不就学外国人児童生徒支援事業」の一環として、南米出身の日系人等のいわゆる「ニューカマー」が集住する自治体を中心に、外国人の子どもの不就学の実態調査を委嘱した。

このうち、12の自治体(1県11市)では、就学状況が不明な子どもいる外国人の世帯に対し、戸別訪問を行う等の方法により調査を実施した。また、1市では、抽出によるアンケート調査により調査を実施した。

II 不就学状況の結果の概要

○調査の実施方法

【実施地域】1県11市

【調査方法】①当該自治体に外国人登録されている者のうち、義務教育の就学年齢にある子どものリストを作成。

②①のリストより、国公私立義務教育諸学校や外国人学校に在籍している者等、何らかの方法により学習を受けている者を除き、就学状況が不明の者を計上。

③②の者の外国人登録上の居住地に、戸別訪問やアンケート調査票を郵送する等して就学状況を調査。

【調査対象】平成18年度(飯田市、四日市市は17年度)における外国人登録者のうち義務教育の就学年齢にある者

(1) 就学者数等

調査対象の自治体	外国人登録者数	就学者数		不就学者数(注3)	転居・出国等(注4)
		公立学校等(注1)	外国人学校等(注2)		
太田市	784	413 (52.7)	185 (23.6)	5 (0.6)	181 (23.1)
飯田市	225	167 (74.2)	14 (6.2)	4 (1.8)	40 (17.8)
美濃加茂市	417	212 (50.8)	109 (26.1)	10 (2.4)	86 (20.6)
掛川市	457	195 (42.7)	69 (15.1)	14 (3.1)	179 (39.2)
富士市	354	236 (66.7)	38 (10.7)	4 (1.1)	76 (21.5)
豊田市	1,120	580 (51.8)	197 (17.6)	3 (0.3)	340 (30.4)
岡崎市	566	371 (65.5)	93 (16.4)	3 (0.5)	99 (17.5)
四日市市	407	293 (72.0)	63 (15.5)	7 (1.7)	44 (10.8)
滋賀県	1,833	1,235 (67.4)	303 (16.5)	57 (3.1)	238 (13.0)
豊中市	223	169 (75.8)	21 (9.4)	1 (0.4)	32 (14.4)
神戸市	2,668	1,550 (58.1)	742 (27.8)	2 (0.1)	374 (14.0)
姫路市	835	600 (71.9)	190 (22.8)	2 (0.2)	43 (5.2)
合計	9,889	6,021 (60.9)	2,024 (20.5)	112 (1.1)	1,732 (17.5)

(注1)公立学校等:国公私立小・中・特別支援学校(小中学部)を指す。

(注2)外国人学校:我が国に居住する外国人を専ら対象として我が国の小学校、中学校等に相当する組織的な教育を行う施設を指す。

(注3)不就学者:公立学校等及び外国人学校等のいずれにも就学していない者を指す。

(注4)転居・出国等:転居・出国その他の事情により連絡が取れなかつた者を指す。

(注5)各市の割合は、小数点第二位を四捨五入しているため、必ずしも合計が100パーセントにはならない。

※ 平成17年10月1日現在の国勢調査結果と登録人口の比較

(例)		都市名：美濃加茂市	
国籍	国勢調査結果 (H.17.10.1)	登録人口 (H.17.10.1)	差
日本籍者数	48,446	48,316	130
外国籍者数	3,687	4,835	-1,148
合 計	52,133	53,151	-1,018